

平成25年度第2回人間文化研究機構教育研究評議会 議事概要

○日 時：平成25年11月20日（水）10:00～11:40

○場 所：自然科学研究機構及び情報・システム研究機構 合同会議室

○出席者：金田機構長、井上、今西、大塚、小野、カイザー、影山、岸上、木部、小松、佐藤（宗）、
佐藤（友）、須藤、中尾、野家、平川、藤尾、森の各評議員

○陪席者：栗城理事、石上理事、大崎機構長特別顧問、窪田地球研副所長、歴博管理部長、国文研管理部長、国語研管理部長、日文研管理部長、地球研管理部長、本部事務局総務課長、同企画課長、同財務課長、同施設課長、同企画課課長補佐、同財務課課長補佐、同総務課総務係長、同総務課人事係長、同総務課総務係員

○概 要：

議事に先立ち、事務局から、定足数を満たしている旨の報告があり、配付資料の確認があった。

また、機構長から、佐藤（哲）、佐藤（友）の各評議員の就任等について、紹介があった。

1. 議題

（議事概要）

（1）前回議事概要について（資料1）

機構長から、平成25年度第1回教育研究評議会議事概要について、議事概要署名人に確認いただいた旨の報告があり、本評議会の同意を得た。

また、平成25年度第3回教育研究評議会の議事概要署名人として、井上評議員及び佐藤（宗）評議員が選出された。

（審議事項）

（1）人間文化研究機構長選考会議委員の選出について（資料2）

機構長から、資料2に基づき、人間文化研究機構長選考会議委員の選出について説明があり、窪田評議員が選出された。

（2）国立歴史民俗博物館次期館長の選考について（資料3）

総務課長から、資料3に基づき、国立歴史民俗博物館長が平成26年3月31日限りで任期が満了することに伴い、当該機関運営会議から次期館長の推薦があった旨説明があり、各評議員への意見聴取が行われた。

（3）研究教育職員等懲戒委員会の設置について（資料4）

総務課長から、資料4に基づき、研究教育職員等懲戒委員会の設置及び同委員会委員の選出について説明があり、審議の結果、本評議会から選出する委員として、小野、岸上、小松、佐藤（宗）、藤尾の各評議員が選出された

（4）平成24年度決算検査報告への対応について（資料5）

財務課長から、資料5に基づき、平成24年度決算検査報告について説明があり、審議の結果、会計検査院から不当と判断された教員等個人宛寄附金の取扱について、寄附金規則に違反した教員の所

属機関の長に対し、再発防止に十分配慮するとともに、当人に対して注意を促すよう通知することが了承された。

また、機構長から、寄附金の取扱について、本機構の職員に対し、今後更に周知徹底していく旨の発言があった。

（5）人間文化研究におけるプロジェクト研究のあり方について（資料6）

中尾理事から、資料6に基づき、『人間文化研究機構のあり方—第1次報告—』等において、問題解決志向型の研究を今まで以上に推進していくことが求められていることを踏まえ、今後の人間文化研究におけるプロジェクト研究のあり方について、意見交換が行われた。

大塚評議員から、問題解決志向型の研究を進める上では、そのメリット・デメリット両面について考える必要があり、人文社会系についてはその奥深さを目指すことが重要である旨発言があった。また、野家評議員から、哲学分野において臨床哲学が立ち上げられ、そのことが現実社会における医療倫理等の具体的場面に発展していること、東北大学において、東日本大震災からの復興の取組の一つとして、災害復興新生研究機構を立ち上げていること等の情報提供があった。

（報告事項）

（1）平成24年度に係る業務の実績に関する評価の結果について（資料7）

中尾理事から、資料7に基づき、本機構の評価に係る全体的評価、戦略的・意欲的な計画の状況、項目別評価で取り上げられた取組等について報告があった。

（2）平成26年度概算要求について（資料8）

中尾理事から、資料8に基づき、本機構の概算要求事項について、特別経費及び施設整備費を中心に報告があった。

（3）パチカン図書館との研究協力について

小野理事から、パチカン図書館所蔵資料調査を行うにあたり、パチカン図書館との協定締結に向け調整を進めていることについて報告があった。

（4）人間文化研究機構公開講演会・シンポジウムの実施報告について（資料9）

石上理事から、資料9に基づき、第21回公開講演会・シンポジウムを学術総合センター一橋講堂において、第22回公開講演会を国際日本文化研究センター講堂において開催した旨報告があった。

（5）人間文化研究機構日本研究功労賞について（資料10）

機構長から、資料10に基づき、人間文化研究機構日本研究功労賞選考委員会の審査選考の結果、第3回人間文化研究機構日本研究功労賞受賞者を決定した旨、報告があった。また、平成25年12月10日に日本学士院において行われる授賞式・記念講演等について案内があった。

（6）人間文化研究奨励賞について（資料11）

機構長から、資料11に基づき、機構会議の審査選考の結果、人間文化研究奨励賞受賞者を決定した旨、報告があった。また、日本研究功労賞の授賞式・記念講演と同日に日本学士院において、日本研究奨励賞授賞式を行う旨、案内があった。

（7）情報誌『HUMAN』vol.5の刊行について（資料12）

小野理事から、資料12に基づき、『HUMAN』vol.5について、酒と日本文化をテーマに、平成25年12月4日に刊行する旨報告があった。

(8) 研究教育職員の人事異動について (資料 13)

総務課長から、資料 13 に基づき、平成 25 年度上半期における研究教育職員の人事異動について報告があった。

(その他)

(1) 平成 25 年度教育研究評議会開催日程について

機構長から、平成 25 年度第 3 回の教育研究評議会開催日程及び開催場所について確認がなされた。

以上、この教育研究評議会議事概要を確認し、以下に署名捺印する。

平成 26 年 1 月 6 日

大学共同利用機関法人 人間文化研究機構

署名人 評議員 _____
井 上 章 一

署名人 評議員 _____
佐 藤 宗 諄